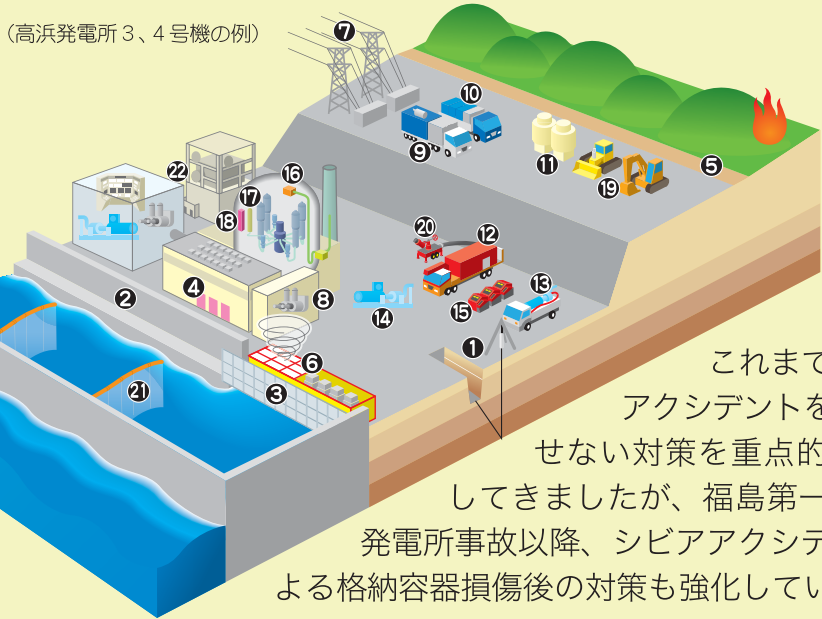


さまざまな安全対策を実施しています

主な安全対策のイメージ図（高浜発電所 3、4 号機の例）

- ① トレンチ調査
- ② 防潮ゲート
- ③ 防護壁
- ④ 水密扉
- ⑤ 防火帯
- ⑥ 竜巻飛来物対策設備
- ⑦ 外部電源（送電線）
- ⑧ 非常用ディーゼル発電機
- ⑨ 空冷式非常用発電装置
- ⑩ 電源車
- ⑪ 海水ポンプモータ予備品
- ⑫ 大容量ポンプ
- ⑬ 可搬式代替低圧注水ポンプ
- ⑭ 中圧ポンプ
- ⑮ 消防ポンプ
- ⑯ フィルタ付ベント設備
- ⑰ 静的触媒式水素再結合装置
- ⑱ 水素燃焼装置
- ⑲ がれき撤去用重機
- ⑳ 放水砲（大気拡散抑制）
- ㉑ シルトフェンス（海洋拡散抑制）
- ㉒ 緊急時対策所・免震事務棟



これまでシビア
アクシデントを起こさ
せない対策を重点的に実施
してきましたが、福島第一原子力
発電所事故以降、シビアアクシデントに
よる格納容器損傷後の対策も強化しています。

設備の多重化、多様化を図っています

例えば、外部から電源供給が受けられない状況でも、必要な電源が確保できるよう、
3つの設備を複数配備しており、多重化、多様化を図っています。

外部電源（既設）

非常用ディーゼル発電機（4台）（既設）

空冷式非常用発電装置（4台）

使用できない
場合に備え

電源車（5台）

台数は高浜 3、4 号機の合計数

事故時対応能力を向上させています



原子炉に冷却水を注入するためのポンプの設置訓練

体制・手順の充実、強化を進めるとともに、それに
応じ、必要な教育や各種訓練を繰り返し行い、対応
能力の向上を図っています。
また、休日や夜間にも対応可能な要員を確保する体
制を整えています。

教育・演習受講者人数（延べ人数）		訓練の回数	
	平成25年度		平成25年度
美浜発電所	約1,300人	美浜発電所	約650回
高浜発電所	約1,200人	高浜発電所	約800回
大飯発電所	約2,800人	大飯発電所	約1,100回

社外機関との連携強化や、住民避難への協力体制の強化を行っています

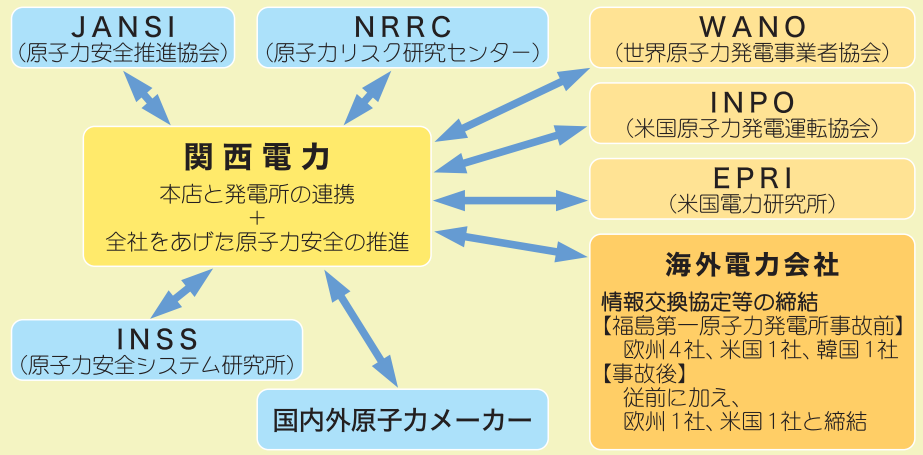
平成26年度原子力防災訓練（平成26年 8月31日）

福井県高浜原子力防災センター

当社通勤用バスの提供

ヘリコプターの提供

世界に学ぶ安全性向上活動の強化に取り組んでいます



国内外のトラブル情報を
入手、分析・評価し、当
社発電所で同種のトラブ
ルが発生しないよう、対
策を実施することにより、
安全性向上の強化に取り
組んでいます。

情報交換協定の締結等により海外情報の収集を強化しています

海外原子力事業者との情報交換協
定を締結し、意見交換などを通じ
てシビアアクシデント対策のさら
なる強化、原子力プラントの保守
といった事項について情報交換を
行っています。

スペイン・イベルドローラ原子力発電株式会社との情報交換協定の締結の様子